



発行:富士山ボランティアセンター

0555-20-9229

URL <http://www.eps4.comlink.ne.jp/fujisan/>

E-mail fujisan@eps4.comlink.ne.jp



神様の見る風景～10月23日富士山山頂から～

富士山レンジャーが、実際に富士山頂に巡回を行ったとき
の一枚。普段は、神様が一人占めしているのでしょうか。

初冬の富士山の厳しさ、美しさを富士山ボランティアセンターホームページでご覧頂けます！（アドレス）

秋の富士山エコトレッキング

～五合目天地の境コース10月15日～

富士山ボランティアセンター恒例のエコトレッキング
第3弾！今回は参加者20名が五合目ロータリー→御庭→
大沢御中道入り口→奥庭のコースで、秋の富士山の醍醐
味を味わいました。五合目に向かう途中のバスの中から
大パノラマが見えた瞬間には感嘆の声が上がりました。
心配されていたお天気にも恵まれ、青木ヶ原樹海の緑、
空の青、木々の紅や黄色で色づいた富士山での多種多様
な風景を楽しみました。また、およそ7kgのゴミを拾
い、富士山に恩返しをしたのでした。



天狗の伝説や、五合目で
生きる動植物の逞しさな
ど、五合目自然解説員と富
士山レンジャーが富士山の
魅力を紹介しました。それ
にしても、あの日の景色
は、本当に美しかったです
ね。

今年度、好評をいただいたエコトレッキング。精進口登山道、吉田口登山道(富士吉田市と共催)、そして今回の五合目周遊コースと、のべ67名の参加をいただき、たくさんの笑顔に出会うことができました。どうもありがとうございました。

富士山茶屋
富士山にまつわる、ちよつとした小話を紹介して、皆さんにおんいただく茶屋です。ぜひ、お立ち寄りください。

初雪と初冠雪
富士山山頂に雪が積もつても、初冠雪じゃないの？初雪は、その年の平均気温が最高気温になった日を境に、その日以降に降った最初の雪。初冠雪は、山頂に初めて雪が積もっているのを甲府気象台が確認した日です。麓で雪が積もっているのを見ることでできています。甲府地方気象台から見ることができなければ、初冠雪になりません。ちなみに今年の初冠雪は、例年より十日遅い十月十一日。しかし、五合目からは、九月二十八日には、山頂の雪化粧を確認していました。

富士山レンジャーというしごと (その2) ～業務の全体像が見えてきた?～

さて、第2回目の今回は富士山レンジャーがどんな仕事をしているか、ご紹介したいと思います。

私たちが富士山レンジャーは、富士山及び富士北麓地域の自然保護と適正利用を図ることを目的として設置されました。富士山レンジャーの制度は今年から始まったもので、最初はどのように業務を進めていくかなど、試行錯誤の連続でした。7月1日の活動開始から早いもので4ヶ月経ちます。活動をしていく中で業務の全体像がだんだんと見えてくるようになってきました。富士山レンジャーの業務は大きく分けて3つあります。



1つ目は「指導・管理」です。パトロールを中心とした業務で、富士北麓地域を訪れる人に対するナー指導や啓発、不法投棄や動植物の違法採取の監視、登山道や案内板の点検などです。パトロールでは、人々の知

は、大量のゴミが捨てられ、いい意味で自然保護の適正な業務になります。



2つ目は「教育・解説」です。富士北麓地域を訪れた人に、富士山の自然の大切さを知ってもらう環境教育などを行います。自然解説を目を輝かせる人の姿を見ている学校から近では、インジャーの業務です。

見ると本当にうれしいです。最近では、学校からの環境教育の依頼も増えてきています。インタープリター（自然解説者）としてのレンジャーの業務です。



3つ目は「情報・交流」です。富士山レジャーは私たち二人しかいません。2人だけでは出来ることに限りがあります。しかし、ボランティアやNPO、地元の方と協力をしあえば幅広い活動が可能になります。そのた

めのネットワーク作りや情報発信がこの業務です。富士山の清掃活動などのイベント参加もこの業務になります。NP0や地元の方から「富士山レンジャーの活躍を期待しているよ」などの話を聞くとやりがいを感じます。

以上の3つの業務が富士山レンジャーの業務としてあります。次回以降は、富士山レンジャーの個々の業務について体験談などを交えながらご紹介していきたいと思います。(富士山レンジャー 萱沼進)

麓から歩いて登ろう富士山へ

～富士吉田市が地元有志と吉田口遊歩道整備～

トレッキングブームが注目される今日、富士吉田市富士山課では、吉田口登山道と平行する旧バス路線跡を安心して歩けるよう遊歩道として整備し、来年度ははじめには登山者に開放する計画が進められています。

現在、吉田口登山道の起点である富士浅間神社から馬返しまでの舗装された道路は、車の往来もあり、歩きづらく、危険な箇所もあります。また、地域の人々の吉田口登山道の歴史を偲ぶ思いを受けた同課は、平成14年度馬返しから東富士五湖道路まで5.65kmを歩行者専用道路として整備。そして、この9月には、残りの東富士五湖道路から富士浅間神社の1.4km部分を富士吉田市が、国と地権者から借り受け、地元の富士吉田市西ロータリークラブと協力し、新しいトレッキングコースとして整備します。これで富士浅間神社から馬返しまで、歴史や自然をゆったりと味わいながら歩ける一本の道ができるわけです。



10月14日には、市の職員やロータリークラブ会員が下草を刈りながら道を歩きました。今後は開放に向け案内看板を設置し、地域の協力を得ながら、石積みの整備や藪刈り、清掃活動を行う予定です。また、同課では、富士講の歴史や自然を学ぶエコツアーへの展開も考えています。新しい遊歩道で、古の人々の往く

登山道の面影を、静かに味わえる日は、そう遠くありません。

富士山を学ぼう ～富士学会第3回研究発表会10月22日～



この11月で、創立3年を迎える富士学会が、山梨学院大学で「環境と観光」をテーマに研究発表会を開催し、およそ120人の参加者が集まりました。

基調講演では、火山学者荒牧重雄先生が「火山としての富士山」と題し、火山災害という負のイメージから観光資源という正のイメージへの転換を説き、椎名慎太郎山梨学院大学法科大学院教授が、「富士山をめぐる法的争い」を講演しました。また、エコツーリズム、民話、植生、観光開発などの16の切り口から富士山に関する研究発表会が行われ、いろいろな角度から「環境と観光」に光が当てられました。

富士学会

富士山とその周辺における科学的解明、自然保全、環境整備のため、自然科学、人文、社会科学、文化など、総合的な研究を行う。

富士学会事務局

静岡県富士市大淵325富士常葉大学附属風土工学研究所内

TEL:0545-37-2008 FAX:0545-37-2009

E-mail fujigakkai@fuji-tokoha-u.ac.jp

http://www1.fuji-tokoha-u.ac.jp/~FUJIGAKKAI/

富士山ボランティアセンターからのお知らせ



富士さんへ謹賀新年

いつも私たちを優しく強く見守ってくれる富士山に新年の挨拶として年賀状を出しませんか！

募集期間

平成17年12月1日～平成18年1月10日 必着

募集内容

富士山のイラストに、富士山に向けて親しみを込めた新年のあいさつやメッセージを書き添えた富士山宛の年賀状として書いたもの。

募集規定

- ・応募点数は1人一点（どなたでも応募いただけます）
- ・作品は自作で、手書き・版画・貼り絵（ちぎり絵）
- ・パソコン等により作成されたものとし、平面劇なもの、未発表作品に限りです。（パソコンで作成の場合写真や既成のイラスト等の使用は不可）
- ・作品は官製ハガキ、もしくは同サイズの私製ハガキにより郵送で応募してください。

※作品の著作権は、富士山憲章山梨県推進会議に帰属し、作品は返却いたしません

審査委員

櫻井孝美（安井賞受賞画家）他

賞品

最優秀作品1点:10,000円商品券

優秀作品14点:2,000円商品券

入選作品200点:富士山バンダナ贈呈)

作品展示

入選作品を1月23日から道の駅「ふじよしだ」かつやま」なるさわ」マックスバリュー櫛形店、白根店、富士ビジターセンター等において展示予定

応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業(学校、学年)電話番号を明記してください。

応募先

〒401-0301山梨県南都留郡
富士河口湖町船津剣丸尾6663-1
宛名 富士山ボランティアセンター
「富士さんへ謹賀新年」係



田部井淳子さん講演会

富士山を変える～世界の山々を目指して～

日時:平成17年11月26日(土)PM2:00～PM4:00

会場:山梨県立環境科学研究所

富士山吉田口環境保全推進会議主催。女性世界初の世界最高峰エベレスト登頂者、女性世界初七大陸最高峰登頂者である田部井淳子さんをお招きし、富士山の環境保全について考えていきます。

お問い合わせ先

富士山吉田口環境保全推進協議会事務局

富士山八合目太子館井上

(TEL)0555-22-1947

富士山1億人委員会にはいりませんか？

富士山1億人運動とは、富士山を愛する皆さんの力を結集することにより、様々な形で取り組まれる富士山環境保全活動の総称です。また、富士山憲章の理念や、富士山1億人運動の主旨に賛同し、ご協力いただける方を結ぶ緩やかなネットワークが「富士山1億人委員会」です。富士山ボランティアセンターHPと会員用メールリストの運営により、次のようなサポートを行っています。

- ・富士山の環境保全やエコツーリズム、エコツアーに関する情報の提供
- ・富士山の環境保全や自然、歴史、文化等に対する理解を深めるための各種活動に関する情報の提供と支援
- ・富士山を理解し、守っていくための情報交換や意見交換を行うためのフォーラムの開催

お申し込み、お問い合わせ・・・富士山ボランティアセンターまで
(※富士山ボランティアセンターHPでも直接入会できます。)